

学校だより



体は食べたものからできている

副校長

新年度がスタートして、1か月が過ぎようとしています。子どもたちも新しい環境に少しずつ慣れてきた頃だと思えます。木々の緑は色濃くなり、すでに春の陽気というより、夏の暑さを感じるが多くなってきました。本格的な暑さの前でも、暑さに順応できていない状態での急な暑さは、熱中症の危険性が高まると言われています。

4月17日に気象庁より最高気温が40℃以上の日の名称を「酷暑日」にするという発表がされました。「夏日」「真夏日」「猛暑日」そして「酷暑日」と、いよいよ当たり前のように40℃を超える日がやってくるのかもしれませんが、横浜でも4月にも関わらず、気温が25度以上の「夏日」となるなど、今年の夏も気温が高くなることが予想され、熱中症の危険性は高まりそうです。

そんな暑さや病気に負けない体をつくるためには、「運動」「休養」「食事」がとても大切です。その中でも、「食事」については、食べたもので私たちの体がつくられていくわけですから、健康な体をつくるためには必要不可欠です。

「食」という漢字をよく見ると、「人」を「良くする」とも見られます。本来の漢字の成り立ちは違いますが、体に良いものを食べる（取り入れる）ことによって、体が丈夫になり、病気に負けない体になります。たくさん食べればよいというわけではなく、栄養バランスを考えて食べることが大切です。自分の健康のためにも食べているもので自分の体がつくられているということを忘れないようにしたいものです。

学校では、栄養バランスをよく考えられた給食が提供されています。つい当たり前のように食べていますが、食べられていることに感謝し、食材を作ってくださいの方や給食を調理してくださる方々など、給食に携わる方への感謝する気持ちを持ち、そして「食べ物」そのものを大切にすることで、自分の健康についても考えていきたいものです。本校では、月に1度、朝のモジュール時間を利用し系統的な食育を学校全体で取り組んでいます。食事の重要性や栄養バランス、食文化等についての理解を図り、食生活に関する興味や関心を深めていけるようにしていきたいと思えます。

楽しく学校生活を送ったり、学習やスポーツに励んだりするためにも、まずは暑さや病気に負けない元気な体づくりをめざしていきましょう。

今年度も建て替え工事のために、様々な制限が出てくると思いますが、その中でもできる限り工夫しながら本校の教育活動を進めていきます。今後とも、あたたかいご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

人 + 良
ひと(を) よく(する)
食

戸塚小学校では

すべての子どもたちが 安心して
豊かにすごすために

特別支援教育を大切にしています

特別支援教育では、一人ひとりの子どもの得意なことを引き出し、可能性を最大限に伸ばしていきます。そのために教育的ニーズを把握し、多様な教育の場を用意してすべての子どもたちに、あらゆる教育の場で一貫した適切な指導や必要な支援を保障します。 <『横浜市の特別支援教育』抜粋>

子どもたちは学校生活の中で「自立と社会参加」に向けて、一人ひとりの目標をもって学んでいます。学び合う中から一人ひとりの違いを認め合い、支え合う中で豊かな心を育て、様々な人々が生き生きと活躍できる共生社会を築き、その社会で子どもの育成を目指します。戸塚小学校には、すべての子どもたちが安心して豊かに学ぶことができるよう、いくつかの学びの場があります。子どもたちは自分に合った場所を選び、学習しています。

利用については各担任、特別支援コーディネーター、学校カウンセラー、児童支援専任までお気軽にご相談ください。

<7・8組(個別支援学級)>

子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じて、指導・支援を行っていく学級です。在籍している子どもたちは、一般学級(交流級と呼んでいます)にも座席やロッカーがあり、「その学級の仲間」としても学校生活を送っています。交流級や7・8組の教室で、それぞれの課題に応じた支援を受けながら、自分に合った学習方法で、小学校の学びを積み上げています。※入級は特別支援教育総合センターで相談をした後、決定します。

<通級指導教室>

「まなびの支援教室」と「きこえとことばの教室」があります。それぞれ、安心して生活や学習に取り組める方法を学んだり、きこえやことばの課題に取り組んだりしています。戸塚小学校だけでなく、近隣の小学校から通級する子どもたちがいます。※入級は特別支援教育総合センターで相談をした後、決定します。

<戸塚っ子教室>

週に1度程度、担当教員と3~4人の少人数で学習します。苦手なところにじっくりと取り組む、反復練習を行う、学習の進度に合わせて小さなステップに区切って学習する等をしています。できることを増やし、自信や意欲を高め、前向きに学校生活を送るための教室です。

<特別支援教室>

一人ひとりに合った支援(自分自身のこと、友だちとの関わりのこと、学習のことなど)を行っています。戸塚小学校の子どもたちは1年生から6年生まで誰でも利用することができます。安心して学校生活をするために何ができるかを、一緒に考えていくことができる教室です。

